

Japan
Handball
Association



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生

<input type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会

<input type="checkbox"/>	男子
<input type="checkbox"/>	女子

試合 番号	女22
----------	-----

年月日	2024 年 3 月 25 日 (月)
大会名	令和5年度 第47回全国高等学校ハンドボール選抜大会 Presented by MIZUNO

公 式 記 録 用 紙

A	県立不来方高等学校										埼玉栄高等学校						B
都道府県	三重県			市町村	津市			会場	サオリーナ メインコート						回戦	2回戦	
前半	A	B	最終 結果	A	B	第1 延長	A	B	第2 延長	A	B	7m追加 コラット	A	B			
7m得点/総数	A 0/0		チームタイムアウト			チームタイムアウト						B 2/2		7m得点/総数			
	1	2	後	3	1	2	後	3									
	2105	2418			0816	1717											

No.	不来方	G	W	2'	D	DR	No.	埼玉栄	G	W	2'	D	DR
1	廣田 来未						1	山田 陽菜					
2	村松 未来	9					2 c	大竹 里奈	3				
3	馬内 凜心	6					3	杉本 茉央					
4	及川 愛花						5	井料 木乃香	8		1		
5 c	小野寺 一花						7	宿野部 楓華					
6	川村 実咲貴	7					8	阿曾 史佳					
7	成田 莉徠	2					9	宇原 和香					
8	長内 優里						10	川野 陽茉梨	1				
9	熊谷 真南	1			1		11	浜野 ちひろ	9				
10	菅原 彩夢						12	堀江 夏莉					
11	矢澤 由衣						13	中窪 楓花					
12	鈴木 雪菜						14	程田 果凜					
13	榎田 穂乃						15	岡野 めい			1		
14	吉田 希愛						16	狩野 ももか	3				
15	中屋 琴子						18	津田 凜					
16	早川 采花	3					19	結城 葉月					
監督A	大沢 勝						監督A	久野 葵					
役員B	安倍 千夏						役員B	大高 正人					
役員C	福土 宏紀						役員C						
役員D							役員D						

A	チーム役員A署名										B
---	----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

特記事項

レフェリー	島村 祐輔	児玉 真太郎		
T D	平松 裕	石立 真悠子		
MO				

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

試合 番号	女22	女子 [③]
----------	-----	-------------

令和5年度 第47回全国高等学校ハンドボール選抜大会

Presented by MIZUNO

試合結果・戦評報告書

競技日	3月25日 (月)	会場	サオリーナ メインBコート		
種別	女子	回戦	2回戦		
Aチーム名			Bチーム名		
県立不来方高等学校			埼玉栄高等学校		
得点合計	小計	period	小計	得点合計	
28	15	前半	12	24	
	13	後半	12		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			
戦評		記載者氏名	村上 真司		
<p>不来方のスローオフで始まった女子2回戦は、埼玉栄No.5井料の速攻から先取点をあげてスタートした。その後、不来方は速攻を絡めた攻撃を中心に得点を重ね、開始8分過ぎにNo.2村松が得点を決めたところで埼玉栄は1回目のタイムアウトをとった。しかし流れを引き寄せることができず、不来方が10分過ぎには7点差をつけて主導権を握る試合展開となった。埼玉栄はNo.11浜野と井料を中心に得点を重ね、21分過ぎには4点差まで迫った。No.7宿野部が速攻からシュートに入ったところで不来方のディフェンスが足をかけてしまいレッドカードが出され失格となった。埼玉栄が反撃を開始しようとした矢先、不正入場や警告処分が続き、15対12で不来方の3点リードで前半が終わった。</p> <p>後半、埼玉栄は不来方のNo.2村松にマンツーマンディフェンスを仕掛け、No.11浜野を中心に7人攻撃を絡めて得点を重ねていった。後半14分過ぎには埼玉栄No.16狩野がパスカットからの速攻で点を決めて19対19の同点となり、17分過ぎには井料がシュートを決めたところで21対20で逆転に成功した。その後1点を競うシーソーゲームとなるが、24分過ぎに不来方がタイムアウトをとるとNo.3馬内がカットインからのシュート、No.2村松が自身9点目となるミドルシュートを決め、埼玉栄のNo.11浜野もチーム最多得点で応戦するも、最後は不来方No.16早川の速攻が決まり28対24で不来方が勝利を収めた。</p>					